

市町村立図書館等活動支援誌

# あけぼのつうしん

No.42

2012年11月27日発行

特集 移動図書館車

北海道立図書館



北海道「明読・家読運動」イメージキャラクター

# 移動図書館車とは？



自動車図書館、自動車文庫、モバイルライブラリー、ブックモバイルなど、いろいろな名称で呼ばれています。アメリカでは、Book Mobile と呼ばれているので、日本の図書館では、BM（ビーエム）と略して呼ぶこともあります。

図書館用に改造した自動車に図書館資料を積み、利用者の近くに出張して、貸出しなどの図書館サービスを行います。

日本で本格的に走り出したのは、1948（昭和 23）年、高知・鹿児島 の県立図書館が最初です。

1960年代後半になると、市区町村の図書館でも移動図書館車によるサービスを始める新しい動きが生まれました。

そのきっかけをつくったのが、日野市立図書館（東京都）の活動です。日野市立図書館は図書館活動を始めるにあたって、まず市内全域に移動図書館車を走らせ、市民一人ひとりに個人貸出しを行い、「貸出し」を徹底的に行うことによって、住民の中にある図書館のイメージを打ち破り、図書館は建物だけをさすのではなく、貸出しや予約・資料相談などに応える機能をさすのであるという認識を住民の中に作り出しました。

その後、多くの自治体で導入されましたが、1997（平成9）年をピークに、利用者の生活時間の変化による利用の減少や、自治体の財政難を理由に、移動図書館車を廃止したり、巡回ステーションを個人の利用がある公園や集会所などから、集団を対象とした学校や病院などに変更する動きも見られます。

移動図書館の目的は、その特色である機動力を活かした、人口密度の低い地域や遠隔地に点在する住民へのサービスがまず挙げられます。

今後は、より細やかな行政サービスを求められる時代にあって、障がいをお持ちの方や高齢者に対する図書館サービスも含め、移動図書館車の再評価が必要です。

※参考『最新図書館用語大辞典』（柏書房 2004.4）

## 目次

■ 移動図書館車、続々更新 .....	2
* 愛別町 * 旭川市 * 厚岸町 * えりも町 * 大空町 * 釧路市 * 栗山町 * 標茶町 * 根室市	
■ 図書バスフェスタ開催 .....	7
* 愛別町・旭川市・鷹栖町・当麻町共催事業	
■ 道内図書館トピックス mini	
* 池田町立図書館が移転オープン！ .....	9

## ■ 移動図書館車、続々更新

道内では、65の市町村立図書館（図書室）で移動図書館車（兼用車両も含む）を運行しています。

移動図書館車運行状況（「北海道の図書館」※ 平成24年4月1日現在 ※近日公開予定）

	市町村名
市 (20)	美唄市、芦別市、歌志内市、深川市、千歳市、北広島市、小樽市、室蘭市、苫小牧市、登別市、函館市、旭川市、士別市、名寄市、稚内市、北見市、紋別市、帯広市、釧路市、根室市、
町 (43)	長沼町、栗山町、余市町、白老町、むかわ町、厚真町、日高町、新ひだか町、浦河町、新冠町、えりも町、八雲町、長万部町、福島町、江差町、厚沢部町、今金町、当麻町、愛別町、苫前町、浜頓別町、枝幸町、大空町、訓子府町、佐呂間町、遠軽町、湧別町、滝上町、興部町、雄武町、置戸町、鹿追町、新得町、大樹町、広尾町、幕別町、豊頃町、弟子屈町、標茶町、厚岸町、別海町、標津町、羅臼町
村(2)	島牧村、猿払村

移動図書館車は、図書館施設から遠く離れた、図書館を利用しにくい地域の方々のために、ステーションを設け、定期的な巡回により、本の貸出し等の図書館サービスを提供するものです。

広大な面積をもつ市町村が多い道内では、全域サービスを行う図書館の要として機能しており、移動図書館車による貸出冊数が、全体の貸出冊数の50%近くを占める市町村もあります。

ここでは、「住民に光をそそぐ交付金」の活用等により、平成22年度以降に更新された道内の移動図書館車を紹介します。 ※ 市町村名の五十音順に掲載

### 愛別町公民館図書室 あいべつ町自動車文庫 ai-di (あい あい)



#### 【自動車の概要】

- 車名／三菱
- 全長／500cm
- 乗車定員／3人
- 総排気量／2,970cc ディーゼル
- 全幅／184cm
- 積載冊数／約 1,400 冊
- 車両総重量／3,845kg
- 全高／255cm

#### 【巡回サービスの概要】

- 現用車の運行開始／平成24年10月
- バスのサイズが小さく積載図書にも限りがありますが、絵本を中心に定期的に積替えを行うことにより、常に利用者が新鮮な気持ちで借りられるよう心掛けています。ステーションは、小・中学校、子育て支援センター、高齢者センター、公園など13か所設けています。すべての町民がいつでも自主的に読書活動が行うことができるよう、環境の整備の一環として取り組んでいます。

## 旭川市中央図書館 ときわ号



### 【自動車の概要】

- 車名／トヨタ コースター BIG VAN (改)
- 総排気量／4,000cc
- 車両総重量／4,815kg
- 全長／699cm
- 全幅／203cm
- 全高／286cm
- 乗車定員／3人
- 積載冊数／約 2,700 冊

### 【巡回サービスの概要】

- 現用車の運行開始／平成24年4月
- 旭川市は、中央図書館のほかに、末広、永山、東光、神楽の地区館と、10の分室があります。さらに「旭川市図書館自動車文庫運営基準」を定めて、図書館や分室から遠隔地域に居住する市民に対して、きめ細かな図書館サービスを展開しています。この基準第3条には、ステーションの設置基準が、「中央図書館から半径2キロメートル，地区図書館から半径1.5キロメートル，分室から半径1キロメートル以遠に設置する。」と定められています。

現在のステーション数は56箇所、今回紹介した「ときわ号」と「あさひ号」の2台で巡回しています。

## 本の森厚岸情報館 図書館バス



### 【自動車の概要】

- 車名／日産シビリアン
- 総排気量／4,478cc
- 車両総重量／5,255kg
- 全長／699.5cm
- 全幅／206.5cm
- 全高／289cm
- 乗車定員／3人
- 積載冊数／約 2,000 冊

### 【巡回サービスの概要】

- 現用車の運行開始／平成24年1月
- ステーションは24か所。小・中学校、保育所、幼稚園、地区集会所を中心に、どのステーションでもどなたでも利用できます。

へき地の小学校1校については、巡回日に乗務している司書のスタッフがブックトークを行っています。また、本館・分館から遠い郵便局2か所と地区集会所2か所に文庫があり、巡回時に本の入れ替えを行っています。

基本的に乗務は2人体制で、必ず司書が乗務し、本館・分館のサービスと変わらないよう、予約・リクエスト・レファレンスを受け付けており、児童から大人まで、気軽にこれらのサービスを利用しています。

子どもたちは気軽に口頭でリクエストや学習のためのレファレンスをし、職員がその場でメモし帰館後処理をして、次回巡回時に回答しています。学校の先生や一般の大人も同様です。図書館バスでは本館や分館と違い、狭い空間の中で職員とのコミュニケーションが自然と多くなりますので、距離感が近くなることやリクエスト用紙に記入する手間もないので、とても気軽に利用している雰囲気をよく感じます。

### えりも町 移動図書館車



### 【自動車の概要】

- 車名／トヨタレジアスエースDX改造
- 総排気量／2,700cc
- 車両総重量／2,705kg
- 全長／543cm
- 全幅／188cm
- 全高／248cm
- 乗車定員／3人
- 積載冊数／約 1,000冊

### 【巡回サービスの概要】

- 現用車の運行開始／平成22年5月
- 町内の個人のご寄付により、平成22年度に更新しました。移動図書館車の製作にあたっては、地元の車両取扱店（工場）にお願いし、書架等を製作する地元の大工さん等とも話し合いながら作業を進めました。

また、車両側面のイラストは、地元の小学生から図案を募集し、移動図書館車が子どもたちに親しまれるように表示しています。

現在、移動図書館は町内の小学校を4校を巡回場所とし、地域の方も含めてご利用いただいています。

今後は巡回場所を増やし、地域における図書館サービスの継続的なPRを行い、利用者が利用しやすい仕組みになるよう改善を進めます。また、地域住民と職員との交流に付加価値がつくように充実させます。

## 大空町図書館 メルヘン号



### 【自動車の概要】

- 車名/日産リエッセⅡ
- 全長/699cm
- 乗車定員/3人
- 総排気量/4,000cc ディーゼル
- 全幅/203cm
- 積載冊数/約 2,200 冊
- 車両総重量/4,735kg
- 全高/259cm

### 【巡回サービスの概要】

- 現用車の運行開始/平成23年12月
- 町内6コース25か所を、2週間に1度巡回しています。  
町内の小学校については、全校について毎週巡回しており、子どもたちに親しまれる存在になっています。  
また、市街地から遠く離れた個人宅もステーションにして巡回しています。

## 市立釧路図書館 としょかんバス



### 【自動車の概要】

- 車名/トヨタ コースター
- 全長/626cm
- 乗車定員/5人
- 総排気量/4,000cc ディーゼル
- 全幅/203cm
- 積載冊数/約 2,000 冊
- 車両総重量/4,595kg
- 全高/254cm

### 【巡回サービスの概要】

- 現用車の運行開始/平成24年4月
- 2週間に1度、市内18か所のステーションを巡回します。1か月の稼働日数は平均16日、1日あたりの利用者数は約33人、平均貸出冊数は約230冊です。このほか、市内22箇所の保育園や幼稚園、児童館に団体貸出しを行っています。

## 栗山町図書館 くりくり号



### 【自動車の概要】

- 車名/日野 リエッセⅡ
- 全長/634cm
- 乗車定員/3人
- 総排気量/4,000cc
- 全幅/234cm
- 積載冊数/約 1,800 冊
- 車両総重量/4,495kg
- 全高/275cm

### 【巡回サービスの概要】

- 現用車の運行開始/平成24年3月
- ステーション数は10か所(来年度に向けて、見直し中)で、平成23年度の貸出冊数は、3,090冊です。  
利用者は、大多数が個人ですが、学校は希望クラスに、病院は希望の外来科に、団体貸出しをしています。  
幼稚園には、個人カードの紛失等を避けるため、園児が選んだ本を年齢児クラス単位で貸し出すようにしています。

## 標茶町図書館 としょかんバス



### 【自動車の概要】

- 車名/日野自動車 SDG-XZB40M
- 全長/626cm
- 乗車定員/2人
- 総排気量/4,000cc
- 全幅/204cm
- 積載冊数/約 1,800 冊
- 車両総重量/4,050kg
- 全高/257cm

### 【巡回サービスの概要】

- 現用車の運行開始/平成24年2月
- 町内の小中学校10校と保育園9園を中心にコースを組んでいます。要望により個人住宅も12戸巡回しています。  
今回の導入にあたって、町内の小中学生を対象にバスの外観の「イラストコンテスト」を実施しました。149点の作品応募があり、最優秀に選ばれた小学校3年生の作品を採用しました。  
平成23年度の年間貸出冊数は23,299冊です。

## 根室市図書館 図書館バスあすなろⅢ



**【自動車の概要】**

- 車名／日野リエッセⅡ ロングボディ ●総排気量／4,009cc ●車両総重量／4,820kg
- 全長／699cm ●全幅／204cm ●全高／258cm
- 乗車定員／3人 ●積載冊数／約 2,000 冊

**【巡回サービスの概要】**

- 現用車の運行開始／平成22年4月
- 全6コース、33ステーションを巡回しています。保育所、幼稚園、児童館、小・中学校を中心に東西約60キロを運行します。どのステーションも大盛況で、貸出しが700冊を超える日もあります。

## ■ 図書バスフェスタ開催

8月18日（土）、鷹栖町において「図書バスフェスタ」が開催されました。このイベントは、愛別町、旭川市、当麻町、鷹栖町の教育委員会が共同で主催したもので、鷹栖地区住民センター（以下、住民センターと記します。）の敷地に愛別町、旭川市（2台）、当麻町から図書館バス4台が集合して、バスの中の本を自由に読んでもらいました。

当館もこの事業に協力し、住民センターのホール内に「しかけ絵本」、「大型絵本」、「おはなしめいろ」を並べ、自由に手に取って楽しんでもらいました。

受付では、事業の説明が書かれた「バスフェスタカード」を発行して、バスに隠してあるパズルを3つ探して完成させた参加者には、景品を配付しました。

また、住民センターの中では、「古本市」（鷹栖町、旭川市からの不要本、廃棄本など約 1,300 冊を使用）や各市町の図書館ボランティアによる読み聞かせなどのおはなし会を、次のとおり行いました。

### 図書バスフェスタ

～愛別・旭川・当麻・鷹栖～

8
18
土

9:00～12:00

【場所】鷹栖地区住民センター

愛別町・旭川市・当麻町の図書館バス（自由編入型）の開催に大変盛り上がりを見せています。読み聞かせや絵本の読み聞かせなど、たくさん楽しんでもらいます。

**★読み聞かせ**  
各市の読書ボランティアによる本の読み聞かせです。  
①愛別町 ②旭川市 ③当麻町

**★古本市**  
図書館から回収された本を無料配布！

**★展示**  
絵本の読み聞かせ紹介、北海道図書館の「読み聞かせ」の紹介などがあります。

**★図書バスパズル**  
ゲーム形式で楽しみながら完成させよう！

**参加方法**

当日参加も可能ですが、準備のため事前の申込みにご協力をお願いします。

●申込先 教育委員会教育課社会教育課  
TEL 0122-22228 7:20 9:00 開催開始  
お申し込みの受付人数は入子ごとの人数に限りがあります。

■主 幹 旭川市教育委員会(鷹栖町)  
旭川市教育委員会  
当麻町教育委員会  
鷹栖町教育委員会(事務局)  
■協力 北海道立図書館

**お問合せ先**

**鷹栖町教育委員会**  
教育課社会教育係 TEL 0122-22228

- 愛別町 10:00～「絵本の読み聞かせ会（2名）」による手遊び、絵本の読み聞かせ、パネルシアター
- 旭川市 10:30～「絵本のサークルぼわぼわ（2名）」による絵本と大型絵本の読み聞かせ
- 当麻町 11:00～「絵本の会くくん（1名）」、「おはなしポッケの会（2名）」による絵本の読み聞かせ
- 鷹栖町 11:30～松下音次郎氏による創作紙芝居



愛別町



旭川市



鷹栖町

上川管内の市町が図書館事業を共催するのは、初めての試みと思われます。発案した愛別町教育委員会では、次年度も連携する市町村を広げるなどして、共催事業を続けたいと意欲的です。

当館の市町村活動支援事業としても、引き続き協力を行っていきたいと思います。

## ■ 道内図書館トピックス mini ～池田町立図書館が移転オープン！～

池田町立図書館が10月1日に移転し、リニューアルオープンしました。図書館の延べ面積は536.1m<sup>2</sup>と、以前の施設の約2.7倍の広さです。特設展示コーナーやPCコーナー（インターネット閲覧用）、視聴覚コーナーなどのスペースができ、新しいサービスが利用者にも好評です。

池田町総合体育館および田園ホールと隣接し、施設の集約機能を有効に利用することによる、生涯学習の相乗効果が期待されます。



### お願い

みなさんのまちの図書館（室）の活動について、ぜひお知らせください。

- イベント
- 講習会（職員向け、一般向け等）
- 地域・学校との連携

etc・・・

---

### あけぼのつうしん No.42

発行日 平成24年11月27日

編集 北海道立図書館総務企画部企画支援課

発行 北海道立図書館

〒069-0834 江別市文京台東町 41 番地

TEL 011-386-8521 FAX 011-388-2063(総務企画部)

ホームページアドレス <http://www.library.pref.hokkaido.jp/>